

The Japanese Society of Clinical Cytology, The Okinawa Chapter

第43回沖縄県臨床細胞学会 総会・学術集会

総 会：令和5年2月18日(土) 15時～ オンライン開催 (Zoom)

一般演題：令和5年2月18日(土) 16時～ オンライン開催 (Zoom)

学術集会：令和5年2月18日(土)～3月11日 (土)

沖縄県臨床細胞学会ホームページにてWeb開催



沖縄県臨床細胞学会

第 43 回沖繩県臨床細胞学会 総会・学術集会

目次

日 程 表	-----	2
抄 録 集	-----	4
特別講演	-----	5
招待講演	-----	6
一般演題	-----	7
総 会	-----	11
会 則	-----	25
役員名簿	-----	30
会員名簿	-----	32
賛助会員	-----	37

第 43 回 沖縄県臨床細胞学会 総会・学術集会 日程表

日時	<p>総会・一般演題 オンライン開催 (Zoom)</p> <p>ZoomID 926 8177 5645</p> <p>パスコード 591221</p> <p>※チャット内の URL から参加確認フォームに入力してください。</p>
<p>総会</p> <p>2023 年 2 月 18 日 (土)</p> <p>オンライン開催 (Zoom)</p> <p>15:00～15:50</p>	<p>議事</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 令和 4 年活動報告 ② 令和 4 年決算報告 ③ 監査報告 ④ 令和 5 年活動計画案 ⑤ 令和 5 年予算案 ⑥ 会費納入について ⑦ 会則改訂について ⑧ その他 <p>細胞検査士認定試験合格者紹介</p>
<p>一般演題</p> <p>オンライン開催 (Zoom)</p> <p>2023 年 2 月 18 日 (土)</p> <p>16:00～17:00</p>	<p>一般演題</p> <p>演題 1 座長:真喜志 かおり(沖縄赤十字病院) 「診断に苦慮した上皮型悪性中皮腫の一例」 ○村上 春奈(社会医療法人友愛会友愛医療センター)</p> <p>演題 2 座長:北川 磨亜邦(ハートライフ病院) 「肉腫との鑑別に苦慮したびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の一例」 ○仲宗根 夏希(沖縄県立北部病院)</p> <p>演題 3 座長:村上 拓也(浦添総合病院) 「混合型小細胞癌の一例」 ○比嘉 奈津美(沖縄県立中部病院)</p> <p>演題 4 座長:瑞慶覧 陽子(琉球大学病院) 「脳脊髄液でみられた網膜芽細胞腫の 1 例」 ○中曾根 歩未(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)</p>

日時	学術集会ホームページ Web 開催
<p>ホ ー ム ペ ー ジ</p>	<p>特別講演 2023年2月18日～3月11日</p> <p>「臨床検査の品質管理 CAP-LAP の申請を経験して」 講師：国仲 伸男先生（独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 研究検査科）</p> <p>招待講演 2023年2月18日～3月11日</p> <p>「セルブロックの活用と精度向上」 講師：濱川 真治先生（公立昭和病院臨床検査科）</p>
<p>W e b 閲 覧</p> <p>2023年2月18日</p> <p>～</p> <p>2023年3月11日</p>	<p>一般演題オンデマンド 2023年2月27日～3月11日</p> <p>演題1「診断に苦慮した上皮型悪性中皮腫の一例」 村上 春奈(社会医療法人友愛会友愛医療センター)</p> <p>演題2「肉腫との鑑別に苦慮したびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫の一例」 仲宗根 夏希(沖縄県立北部病院)</p> <p>演題3「混合型小細胞癌の一例」 比嘉 奈津美(沖縄県立中部病院)</p> <p>演題4「脳脊髄液でみられた網膜芽細胞腫の1例」 中曾根 歩未(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)</p>

※単位について・・・学会ホームページより講演および一般演題の感想入力送信をもって、単位取得となります。後日、「CT 単位シール」および「細胞診専門医参加証」をメール配信いたします。

○細胞検査士 JSC・IAC 単位・・・申請中

○細胞診専門医 細胞診専門医資格更新単位(地域連携組織の学術集会参加)

第 43 回沖縄県臨床細胞学会 学術集会

抄録集

オンライン&ホームページ Web 開催

○特別講演 Web 閲覧

「臨床検査の品質管理 CAP-LAP の申請を経験して」

講師：国仲 伸男先生

(独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 研究検査科)

○招待講演 Web 閲覧

「セルブロックの活用と精度向上」

講師：濱川 真治先生

(公立昭和病院臨床検査科)

○一般演題 オンライン開催・オンデマンド

演題 1 座長：真喜志 かおり(沖縄赤十字病院)

「診断に苦慮した上皮型悪性中皮腫の一例」

社会医療法人友愛会友愛医療センター 病理診断科

村上 春奈 他

演題 2 座長：北川 磨亜邦(ハートライフ病院)

「肉腫との鑑別に苦慮したびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の一例」

沖縄県立北部病院 検査科

仲宗根 夏希 他

演題 3 座長：村上 拓也(浦添総合病院)

「混合型小細胞癌の一例」

沖縄県立中部病院 検査科

比嘉 奈津美 他

演題 4 座長：瑞慶覧 陽子(琉球大学病院)

「脳脊髄液でみられた網膜芽細胞腫の 1 例」

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科

中曾根 歩未 他

〈特別講演〉

臨床検査の品質管理 CAP-LAP の申請を経験して

独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 研究検査科 国仲 伸男

近年、臨床検査の精度保証がクローズアップされ、急速に第三者認定の取得が重要視されるようになってきた。ISO15189 は、臨床検査室を運営するための国際規格であり、2005 年から公益財団法人日本適合性認定協会(JAB)によって認定され、2016 年度の診療報酬改定において、「国際標準検査管理加算」が新設された。2018 年 12 月には、「医療法ならびに臨床検査技師等に関する法律の一部改正」にともなう省令が施行され、検体検査の精度確保にかかわる基準が明確化された。これにより、ISO を取得していない施設においても一定の基準に基づいた運用が義務付けられるようになり、臨床検査の質の確保が定着され今日に至っている。

日本の検査室においては、ISO15189 が主であるが、他の検査室認定については米国病理医協会(CAP: College of American Pathologists)によるラボ認定プログラムがある。CAP は、病理医、検査技師で構成される協会である。CAP の理念として“患者および社会に対して貢献できる臨床検査室業務を提供すべく、優れた病理医、検査技師のほか、医療従事者の育成に努める”としている。国内では多くの検査センターが CAP 認定を取得しているが、病院では唯一、2022 年 8 月に取得した国立がん研究センター東病院（東病院）となっている。過去には徳島赤十字病院が取得(2001 年)したが継続には至っていない。

演者は、前施設である東病院にて、CAP 認定取得を目指しキックオフミーティングから査察前まで取り組んできた。講演では CAP の概要、ISO15189 との比較、認定取得に必要な要項、CAP 取得の目的、検査部の取り組み、第三者認定の必要性などについて述べる。CAP は検査室の安全性を重視しているため、ISO で足りない部分もあるが概ね ISO に準じた対応でも可能であった。これらの取り組みについて東病院病理検査室の紹介をするとともに、簡単ではあるが、沖縄病院の取り組みについても紹介したい。

本講演により、今後、検査室のさらなる質の向上、医療サービスの向上について考えるきっかけになれば幸いである。

〈招待講演〉

セルブロックの活用と精度向上

公立昭和病院臨床検査科 濱川 真治

塗抹標本作製後に残存する細胞沈渣などから作製するセルブロックは、令和2年度年の診療報酬改定において、悪性中皮腫を疑う患者又は病理組織標本作製が実施困難な肺悪性腫瘍を疑う患者に加え、胃癌、大腸癌、卵巣癌若しくは悪性リンパ腫を疑う患者に対しても保険適応疾患が拡大された。セルブロックの主な目的は、細胞形態学的な良悪の鑑別と共に、免疫組織化学的検索による組織型および原発巣推定、ゲノム解析にいたる分子病理学的検索に重要な役割を担っており、その需要は年々増加傾向にある。また塗抹細胞像との形態対比では、細胞診断精度の向上やサンプリングエラー防止策などにも役立つものであり、さらにゲノム解析への応用では核酸品質の保持が重要となっている。従来のセルブロック作製法は、遠沈管法やコロジオンバック法、クライオバイアル法は各種容器内に直接細胞を容器内に収集し固化された細胞塊を回収する方法と、アルギン酸ナトリウム・塩化カルシウム法やグルコマンナン法、凝固因子を用いる方法は、固定液に浮遊させた細胞を各種薬品と混和させて凝固固化させて回収する方法の大きく二つに分けられる。いずれの方法も細胞収集と処理容器から容易に取り出すことに主眼が置かれており、固定や固化方法などプレアナリシス段階は様々であり、腫瘍含有率評価方法を含めた精度向上は必須の課題である。

当院におけるセルブロック（試験管法とチップ法）は遠沈管法の改良法であり、ポリエチレン製試験管やパラフィン硬化栓を施したサンプルチップを利用した手法である。その作製法のポイントは、①遠心分離による細胞回収、②10%中性緩衝ホルマリンによる重層固定による細胞塊の固化、③容器切断による垂直切断面観察である。その特徴としては細胞塊を形成させた後の固定処理により、組織標本や塗抹標本の細胞形態に近い形質で評価出来る点にあり、また細胞沈渣層の垂直断面観察により、遠心分離による細胞の比重差を応用した腫瘍細胞分布評価も容易である。さらにタンパク抗原や核酸品質も組織標本とほぼ同等で取扱いも同様に活用出来る点にある。本講演では、試験管法やチップ法のセルブロック作製上のピットフォールについても言及し、その有用性と応用例を紹介すると共に、精度向上のポイントについて探ってみたい。

〈一般演題 1〉

診断に苦慮した上皮型悪性中皮腫の一例

○村上春奈 (CT)、佐久本望美 (CT)、稲嶺圭祐 (CT)、照屋敦子 (CT)、
伊原美枝子 (CT)、伊禮彩 (CT)、八木橋琉美 (MT)、喜友名正也 (MD)
社会医療法人友愛会友愛医療センター 病理診断科

【はじめに】体腔液細胞診では悪性中皮腫と腺癌の鑑別に苦慮することがある。今回、当院にて悪性中皮腫を疑うものの、腺癌、扁平上皮癌との鑑別が困難であった症例を経験したため報告する。

【症例】患者は70代男性、労作時呼吸困難を主訴に当院を受診。胸部CT検査にて右胸水貯留および右肺下葉腫瘤を認め、原因検索目的に胸水細胞診が施行され、その後、右肺下葉の組織生検も実施された。

【右胸水細胞診】血性背景に、異型細胞を孤立散在性～集塊状に認めた。異型細胞は一部多核を呈していたが、多くは単核であり、核中心性や核偏在性を示した。また、明瞭な核小体を有し、細胞質は重厚感を示した。これらの所見より、悪性中皮腫、腺癌、扁平上皮癌が鑑別に挙げられたため、セルブロックを作製し、組織型を検索した。

セルブロック標本では、形態学的に核は中心性でウインドウ形成や細胞相交所見を示す異型細胞を認めた。免疫組織化学的に、異型細胞はCalretininおよびD2-40が一部陽性で、p40、NapsinA、TTF-1は陰性であった。加えて、HEG1は陽性で、MTAPは欠失しており、BAP1は保持されていたことから上皮型悪性中皮腫と診断された。

【右肺下葉組織診】気管支壁組織の線毛円柱上皮細胞下に胞巣状に増生する異型細胞集塊を認めた。異型細胞集塊に明らかな腺管形成を認めず、免疫組織化学的にも上皮型悪性中皮腫の転移と診断された。これらの異型細胞はセルブロックで認めた細胞と同様の所見であった。

【まとめ】悪性中皮腫と腺癌、扁平上皮癌は形態学的に鑑別が困難なことがある。詳細に細胞形態を観察することに加え、セルブロックを作製し、免疫組織化学的に検索することが有用である。

〈一般演題 2〉

肉腫との鑑別に苦慮したびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の一例

○仲宗根夏希¹⁾、宮城紗綾¹⁾、桃原英子¹⁾、崎原永敬¹⁾、嘉数雅亮¹⁾、
仲西貴也²⁾

沖縄県立北部病院 検査科¹⁾

沖縄県立北部病院 病理診断科²⁾

【はじめに】

びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫 (DLBCL) は約半数がリンパ節、もう半数が節外性 (主に消化管) に発生することが知られている。また、DLBCL は悪性リンパ腫のなかでも異型の強い大型リンパ腫細胞が増殖する疾患である。今回、発生部位と異型の強さから肉腫との鑑別に苦慮した DLBCL の一例を経験したので報告する。

【症例】

60 歳代女性、呼吸苦、左胸水貯留がみられ他院より紹介された。CT にて左第 7 肋骨に約 8cm 大の腫瘤、左第 6, 8 肋骨に多発骨折を認め、滑膜肉腫等の肉腫が疑われ、胸水細胞診と、同時に腫瘤から採取された組織検体が提出された。

【細胞所見】

胸水検体では、赤血球や小型リンパ球を背景に異型細胞を孤立散在性に認めた。核は類円形～楕円形で大小不同や強い核形不整、N/C 比増加、核小体が複数みられた。また、核縁の肥厚、2～3 核以上の多核細胞を認めた。以上より、非上皮性腫瘍が疑われ、肉腫や悪性リンパ腫が鑑別に挙がったが、細胞所見だけで組織型を推定することは困難であった。

【組織所見】

同時に採取された腫瘤の組織検体では、類円形で腫大した異型核を有する、上皮性結合を伴わない異型細胞の増殖がみられた。免疫染色では、LCA (+)、CD20 (+)、CD79a (+)、Vimentin (+)、AE1/AE3 (-)、CD99 (-)、CD31 (-)、 α SMA (-)、desmin (-) であった。以上より、癌腫や肉腫は否定的であり、B 細胞性の悪性リンパ腫が考えられた。また、転院先で行った追加検査で DLBCL と診断された。

【考察】

DLBCL は様々な部位に発生し、核異型が強いため、今回の症例のように肋骨などの節外性に発生すると、肉腫との鑑別が困難である。特に、骨や胸壁、腹壁などは肉腫が発生しやすい部位であるが、発生部位の情報にとらわれず標本を鏡検し、鑑別困難な際はセルブロックや組織検体で免疫染色を行い、組織型を確認することが大切であると再認識できた一例だった。

〈一般演題 3〉

混合型小細胞癌の一例

○比嘉奈津美(CT)¹⁾ 知花祐子(CT)¹⁾ 比嘉良弘(CT)¹⁾
新垣善孝(CT)¹⁾ 金城光幸(CT)¹⁾ 小山寛文(MD)²⁾
沖縄県立中部病院 検査科¹⁾ 病理診断科²⁾

【はじめに】

混合型小細胞癌は、小細胞癌の特殊型で非小細胞癌の成分を含む小細胞癌とされている。今回我々は、扁平上皮癌と小細胞癌からなる混合型小細胞癌の一例を経験したので報告する。

【症例】

70歳男性。重喫煙者。2021年6月初旬頃から咳と前胸部痛、労作時呼吸困難が出現したため近医を受診した。胸部異常陰影かつCTにて左肺腫瘍と縦隔リンパ節の腫大が認められ、当院へ紹介となりTBLBが施行され、左肺腫瘍の擦過と気管支洗浄液検体が提出された。

【細胞所見】

壊死性および炎症性背景に、オレンジG好性の角化細胞が孤在性～シート状集塊で散見された。層状で厚い細胞質を有し、扁平上皮癌を推定した。また一部に、細胞質が少なく、類円形あるいは楕円形核を有した核網繊細な異型細胞からなる重積性集塊や、挫滅変性した集塊が見られた。先述の扁平上皮癌とは異なる細胞像を呈しており、低分化な腺癌と小細胞癌との鑑別を要するとして報告した。

【組織所見】

幅広い好酸性細胞質を有する細胞がシート状に増殖する部分と、N/Cの高い細胞が挫滅変性を伴い増殖する部分を認めた。シート状に増殖する部分は、TTF-1(-)、p40(+)、synaptophysin(-)、N/Cの高い細胞が増殖する部分はTTF-1(+)、p40(-)、synaptophysin(+))であり、扁平上皮癌と小細胞癌からなる混合型小細胞癌であった。

【結語】

小細胞癌は肺癌の15～20%を占め、そのうち混合型小細胞癌は2～5%といわれる。今回の症例は、細胞診標本において小細胞癌成分と非小細胞癌成分の両方が採取されていたが、これまで混合型小細胞癌を経験したことがなく細胞判定の際に積極的に記述することができなかった。今後、細胞診で両成分が認められる場合には混合型小細胞癌の可能性を念頭におき、生検による組織検査で両成分が十分に採取出来なかった場合には、細胞診の観点から積極的に臨床へアプローチ出来るのではないかと考える。細胞診の有用性を再認識した一例であった。

〈一般演題 4〉

脳脊髄液でみられた網膜芽細胞腫の 1 例

○中曾根 歩未¹⁾, 今井 真奈美¹⁾, 大城 祐¹⁾, 山村 育子¹⁾,
長嶺 利恵子¹⁾, 金城 則裕¹⁾, 照屋 弘美¹⁾,
南部 順一²⁾, 仲里 巖²⁾

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科¹⁾

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 病理診断科²⁾

【はじめに】網膜芽細胞腫は、乳幼児に発生する網膜の悪性腫瘍で、出生 15,000 人あたり 1 例の頻度で発生し、小児がんの約 3% を占める。今回、脳脊髄液細胞診にて網膜芽細胞腫の 1 例を経験したので報告する。

【症例】10 か月、女児。1 か月以上持続する嘔吐の精査で、鞍上部に腫瘍性病変を認めたため紹介受診となった。当院での頭部 MRI においてもトルコ鞍上部～トルコ鞍内に腫瘍を認め、左海綿状静脈洞と視路への浸潤疑いとなった。視力低下が示唆されたため精査目的に当院眼科受診し、眼底カメラおよび超音波検査で三側性網膜芽細胞腫が疑われた。水頭症予防目的にオンマヤリザーバーが留置され、同時に、脳腫瘍の組織診断目的に内視鏡下腫瘍摘出と術中迅速組織検体が提出された。その後、CNS 浸潤評価目的で脳脊髄液細胞診が提出された。

【細胞所見】血性背景に、小型で裸核状の細胞集塊を認めた。核小体は目立たず、クロマチンは微細顆粒状で、核は類円形であり皺や切れ込みの核形不整を認めた。免疫染色により、synaptophysin 陽性を確認した。

【病理所見】核濃染した N/C 比の高い腫瘍細胞が充実性に増殖していた。核分裂像や apoptotic body が複数見られた。ロゼット形成は明らかではなかった。免疫染色では synaptophysin が陽性であり、網膜芽細胞腫と診断した。

【まとめ】網膜芽細胞腫の細胞像は一般に、小型で集塊状に出現する。ロゼット形成がみられることもある。核縁は薄く、クロマチンは細顆粒状、核は類円形から多辺形を呈し、鑄型状である。細胞質は乏しく、ライトグリーンに淡染し細胞境界は不明瞭、裸核状に出現するものが多く、核小体は不明瞭である。本症例でも同様の細胞像が得られ、免疫染色でも組織診の結果と一致したため網膜芽細胞腫と考えた。網膜芽細胞腫の診断は通常、眼球内の超音波検査と MRI または CT により確定されるため、病理組織診および細胞診で遭遇する頻度は低い。今回、稀な症例を経験したと考えられたため、ここに報告した。

沖縄県臨床細胞学会定期総会

次第

- I. 開会挨拶
- II. 議長選出
- III. 議題
 - ① 令和4年活動報告
 - ② 令和4年決算報告
 - ③ 監査報告
 - ④ 令和5年活動計画案
 - ⑤ 令和5年予算案
 - ⑥ 会費納入について
 - ⑦ 会則改訂について
 - ⑧ その他
- IV. 細胞検査士認定試験合格者紹介
- V. その他
- VI. 閉会挨拶

令和4年 沖縄臨床細胞学会 活動報告

月日	活動内容	担当・委員会	場所	指導医	参加人数
2022 2月20日	第42回沖縄県臨床細胞学会総会・学術集会		Web	樋口佳代子 熱海恵理子	63
3月 (19日)	細胞診断学研究会・定例会	県立北部病院 県立中部病院	Web	仲西貴也 小山寛文	33
4月 (23日)	細胞診断学研究会・定例会 Zoom開催	浦添総合病院 国立病院機構沖縄病院	Web	松崎晶子 熱海恵理子	49
5月 (21日)	細胞診断学研究会・定例会	中部徳洲会病院 中頭病院	Web	小川真紀 松本裕文	35
8月	ノバルティスファーマ株式会社 社理研ジェネシス株式会社「非小細胞肺癌のドライバー遺伝子変異に対するガイドライン BRAF陽性非小細胞肺癌の治療」 「がんに関わる遺伝子検査について AmoyDx 肺癌マルチ遺伝子PCRパネル」についてオンライン勉強会		オンライン 勉強会		42
9月 (10・11日)	細胞診断学研究会・定例会	南部医療センター・こども医療センター ハートライフ病院	Web	仲里巖 青山肇	45
10月 (30日)	細胞診断学研究会・定例会	沖縄協同病院 友愛医療センター	Web	樋口佳代子 喜友名正也	40
12月 (14日)	細胞診断学研究会・定例会	琉球大学病院 南部徳洲会病院	Web	和田直樹	30
2023 1月(21日)	細胞診断学研究会・定例会	沖縄赤十字病院 那覇市立病院	Web	吉見直己 新垣京子	

令和4年活動報告

1. 事務局・総務委員会

- WEB 定例会単位シールのメール配信開始(2022年9月分より)
- 2024年沖縄合宿準備

2. 学術・教育委員会

- 2022年2月19日(土)第42回沖縄県臨床細胞学会総会・学術集会開催
- 細胞診断学研究会・定例会開催 Covid-19 感染が広がり、緊急事態宣言等が発出され、ICT 委員会協力のもと今年も Web 開催を継続
現在まで3月、4月、5月、7月、12月、2023年1月の6回 Web 開催
- 8月はノバルティスファーマ株式会社理研ジェネシス株式会社による「非小細胞肺癌のドライバー遺伝子変異に対するガイドライン BRAF 陽性非小細胞肺癌の治療」と「がんに関わる遺伝子検査について AmoyDx 肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル」についてのオンライン説明会および勉強会開催
- 教育委員会活動
○分野別講習会(5月～10月):畿央大学臨床細胞学研修センターの e-ランニング教材を利用した自己学習とし、本会準会員でかつ、細胞検査士試験受験予定の方には講習料を半額補助とした。
○二次試験対策講習会(11月)全10回:COVID-19 感染対策のため、一次試験合格者のみ受講可能。
- 2022年細胞検査士認定試験合格者4名
沖縄県立八重山病院 平良 匠
沖縄県立北部病院 仲宗根 夏希
沖縄県立北部病院 請蔵 紗生
中部徳洲会病院 平良 萌

3. 情報委員会

- 学会ホームページ・LINE アカウントの更新
- 定例会の Web 開催(1,3,4,5,9,10,12月)サポート
- 学術集会特別講演・定例会ミニレクチャーの動画配信
- 2024年沖縄県開催予定の九州細胞診研修会(合宿)サポート

4. 沖縄県細胞検査士会-子宮頸がん検診、乳がん検診等の啓発活動

- 子宮の日の企画・開催
街頭活動は今年度も新型コロナウイルス感染拡大のため中止とした。
<大学生等へ向けて活動>
新規地域として北部地区の名桜大学を加え、琉球大学医学部保健学科、那覇看護専門学校、

沖縄県立看護大学の4校に、6日間の配布活動を行った。

名桜大学保健センター長(大城真理子先生)が、子宮の日に向けて琉球新報の論壇に投稿され4月3日に掲載された。

協力した6施設は、沖縄県立北部病院、那覇市医師会生活習慣病検診センター、琉球大学病院、中部地区医師会検診センター、友愛医療センター、沖縄県立南部医療センター・こども医療センターで、のべ26名が活動した。

<沖縄県産婦人科医会・沖縄産婦人科学会主催 市民公開講座>

今年度もコロナ禍のため中止となった。

5. 日本臨床細胞学会九州連合会関連

- 2022年11月20日(金)Zoomで総会を開催
- 九州連合会学術集会開催報告
- 第37回(2022年7月23日、24日佐賀市アバンセにてハイブリッド開催)
- 九州連合会合宿開催報告
- 第49回(2022年9月17日、18日宮崎大学医学部講義棟)
(台風のため予定を短縮して終了)

6. その他

- 九州連合会雑誌電子化にむけ編集委員を増員することになり沖縄県からは浦添総合病院病理診断科松崎晶子先生が新たに担当となった。

沖縄県臨床細胞学会
2022年度決算報告書(2022年1月1日～12月31日)

【一般会計】

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	152,740	施設使用料	0
会費	539,000	講師費	105,690
特別会費	100,000	印刷費	112,200
2次対策講習費	0	分担金	244,000
	0	通信費	11,900
	0	派遣費	0
その他(寄付、利息等)	50,003	研究助成金	0
		細胞検査士養成講座費	24,000
		ホームページ運営費	19,800
		子宮の日活動経費	50,814
		合宿準備金	50,000
		予備費	0
			0
			0
			0
		その他	0
			0
			0
		繰越金	223,339
収入合計	841,743	支出合計	841,743

【特別会計】

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	2,384,062	合宿準備金	250,000
合宿準備金	50,000		
利息(3/14 10円,9/12 10円)	20	繰越金	2,184,082
収入合計	2,434,082	支出合計	2,434,082

2022年度 会費納入率			
会員	MD	CT/MT	合計
正会員 九州連合会分担金有	26/29 (90%)	CT 90/93 (97%)	116/122 (95%)
準会員 九州連合会分担金無	6/6 (100%)	MT 18/18 (100%)	24/24 (100%)

監査報告書

沖縄県臨床細胞学会
会長 樋口 佳代子 殿

監査 五城 智子 

2022年度(令和4年)決算につき慎重に監査致しましたところ、正確かつ妥当であることを認めます。

令和5年 1月 6日

監査報告書

沖縄県臨床細胞学会
会長 樋口 佳代子 殿

監査 根路 銘三 恵 

2022年度(令和4年)決算につき慎重に監査致しましたところ、正確かつ妥当であることを認めます。

令和5年 1月 6日

令和5年活動計画案

月日	活動内容	担当・委員会	場所	指導医
2023 2月18日	第43回沖縄県臨床細胞学会総会・ 学術集会		Web&Zoom (総会・一般演題)	樋口佳代子 熱海恵理子
3月 (19日)	細胞診断学研究会・定例会	県立北部病院 県立中部病院	Web	仲西貴也 小山寛文
4月 (23日)	細胞診断学研究会・定例会	浦添総合病院 中部徳洲会病院	Web	松崎晶子 小川真紀
5月 (21日)	細胞診断学研究会・定例会 廣川満良先生による甲状腺細胞診 特集；鏡検実習付き	沖縄協同病院 琉球大学病院	琉球大学 実習あり	樋口佳代子 和田直樹
9月 (17日)	細胞診断学研究会・定例会	沖縄病院 ハートライフ病院	Web	熱海恵理子 青山肇
10月 (15日)	細胞診断学研究会・定例会	中頭病院 南部医療センター・こども医療 センター 南部徳洲会病院	Web	松本裕文 仲里巖 和田直樹
12月 (17日)	細胞診断学研究会・定例会	友愛医療センター 那覇市立病院 沖縄赤十字病院	Web	喜友名正也 吉川康二 吉見直己

6月:第64回日本臨床細胞学会春期大会(愛知)

7月:第37回日本臨床細胞学会九州連合会(熊本)

11月:第62回日本臨床細胞学会秋期大会(福岡)

令和 5 年活動計画案

1. 事務局・総務委員会

- 役員選挙の実施(8~9月):今年度は2年に一度の役員改選の年となる。現会長、事務局は今年度で二期目が終了する。8月-9月頃選挙管理委員会を立ち上げて選挙を行う予定。
- 沖縄県臨床細胞学会のロゴ検討
- 令和6年(2024年)沖縄県開催予定の九州細胞診研修会(合宿)準備

2. 学術・教育委員会

- 細胞診断学研修会・定例会については、3月、4月、5月、9月、10月、12月の6回開催予定。
- これらの開催については、実際に開催できるか、WebになるかはCOVID-19の感染状況で、不確定。ただし、今年度もWeb開催でも活動できているので、活動はWebでも継続する。
- 教員委員会は2022年同様、講習会を開催できない場合は資料貸し出しなどで対応する。

3. 情報委員会

- 定例会・総会・学術集会のWeb開催サポートと学会ホームページ等の更新
- 2024年沖縄県開催予定の九州細胞診研修会(合宿)サポート

※学会 LINE のおともだち追加と、Zoom 会議設定は下記 QR からどうぞ



公式 LINE アカウント



Zoom 会議設定 <https://forms.gle/iWrkTgrQvbELPi3GA>

4. 沖縄県細胞検査士会-子宮頸がん検診、乳がん検診等の啓発活動

- 今年度も引き続き、本部より活動要請があり予定している。
新型コロナウイルスの収束状況を確認し、街頭活動及び学校訪問を計画している。
各施設持ち回りで協力をお願いしたい。
- 担当者が崎山から中部地区医師会検診センター・喜納へ交代のため引き継ぎを行う。

5. 日本臨床細胞学会九州連合会関連

- 九州連合会学術集会今後の開催予定について
第 38 回(2023 年)熊本県(7 月 22 日、23 日熊本森都心プラザ)
スライドカンファレンス出題について沖縄県担当分(婦人科)は中頭病院仲田先生に依頼。
第 39 回(2024 年)鹿児島県
第 40 回(2025 年)大分県
第 41 回(2026 年)沖縄県
- 九州連合会合宿今後の開催予定について
第 50 回(2023 年)/大分県
第 51 回(2024 年)/沖縄県

6. その他

- 2023 年春の日本臨床細胞学会(名古屋)地域推薦演題は琉球大学病院津波技師が発表予定。
- 2023 年秋の日本臨床細胞学会は 11 月 4 日、5 日 福岡国際会議場・福岡サンパレスで開催される。

令和5年度(2023年)一般会計予算案

自 令和5年01月01日
至 令和5年12月31日

令和5年度(2023年)一般会計予算案

科目	金額 ￥	備 考
[収入]		
前年度繰越金	223,339	R5/12/22現在
会費	547,000	会員(技師93名×¥4,000 医師29名×¥5,000) 準会員(18名×1,000 6×2,000)
賛助会費	100,000	¥10,000×10施設(賛助会員)
子宮の日助成金	50,000	日本臨床細胞学会より
計	920,339	
[支出]		
施設使用料	0	第43回学術集会(2月) WEB開催のため
講師費	100,000	第43回学術集会(2月)
印刷費	120,000	
分担金	244,000	九州連合会会費 ¥2,000×122名(振込み手数料は通信費に入れます)
通信費	40,000	
派遣費	150,000	役員派遣費(九州連合会学会を含む)、演者補助費
細胞検査士養成講座費	30,000	講師費、資料費
ホームページ運営費	20,000	
子宮の日活動経費	55,000	
合宿準備金	100,000	
予備費	61,339	
計	920,339	

令和5年度(2023年)特別会計予算案

自 令和5年01月01日
至 令和5年12月31日

令和5年度(2023年)特別会計予算案

科目	金額 ￥	備 考
[収入]		
前年度繰越金	2,184,082	R5/12/31現在
合宿準備金(一般会計より)	100,000	
計	2,284,082	
[支出]		
合宿準備金(合宿通帳へ)	350,000	
繰越金	1,934,082	
計	2,284,082	

令和5年度沖縄県臨床細胞学会会費納入について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当会の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、令和5年度沖縄県臨床細胞学会会費についてご案内いたします。

本年も、新型コロナウイルスによる感染防止に伴い、例年開催されております沖縄県臨床細胞学会総会・学術集会はWEB開催となりました。会費納入については、本年も昨年同様、下記振込先までお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

なお、**振り込み期限を令和5年2月24日(金)**といたします。誠に恐れ入りますが、振込手数料は会員様にてご負担下さいますようお願いいたします。

敬具

記

沖縄県臨床細胞学会会費

医師	専門医：5,000円	準会員：2,000円
技師	細胞検査士：4,000円	準会員：1,000円

振込先	沖縄銀行口座	支店名	坂田支店
		店番号	208
		口座番号	1516484
		加入者名(名前)	沖縄県臨床細胞学会 会計 立津 千絵

お問い合わせ先：沖縄県臨床細胞学会事務局

〒900-8558 那覇市古波蔵4-10-55 沖縄協同病院 病理診断科

TEL 098-853-1200 FAX 098-853-1217

会計 立津千絵

南部徳洲会病院 臨床検査部病理検査 TEL 098-998-3221(内 1136)

会費振り込み時の注意

- 会員本人が振り込む際は、氏名の記載は必要ありません。**会員本人以外の方が振り込む際は通信欄等に会員の氏名を入力してください。
- 会員情報などの入力を行う場合は、最初に「会員氏名」を入力下さい。**その後に施設名や会員番号などの入力をお願い致します。
- 銀行振り込み時の「ご利用明細」を領収書として保管ください。**
- 沖縄県臨床細胞学会の領収書が必要な方は会計まで連絡をお願いいたします。**

令和5年沖縄県臨床細胞学会役割・担当施設

1. 事務局

役割: 会員、日本臨床細胞学会、九州連合会との連絡窓口業務

事務局: 沖縄協同病院 病理診断科(事務局担当者 沖縄協同病院: 新田)

会員連絡用アドレス: okinawa.cytology@gmail.com

日本臨床細胞学会、九州連合会連絡用アドレス: okinawa.cytology@icloud.com

- 入退会および会員異動の把握
- 会員名簿の作成及び引継ぎ: 会員名簿の新規登録、異動、追加変更更新(施設・住所・Email)を名簿担当者へ連絡、名簿の更新を確認
- 本部との連絡: ①定例会関連(申請書、事後の名簿及び参加者一覧の提出、単位許可書(細胞検査士)の受領)、②地域連携組織所属の確認、③年間活動報告書提出、他
- 九州連合会との連絡: ①会員名簿・役員名簿の提出、②年間活動報告書の提出、他
- 幹事会・総会の招集連絡、議事録送付
- 沖縄県臨床細胞学会抄録集作成・印刷・配布
- 会員連絡メールの送信
- 単位シールのメール配信

2. 総務委員会

役割: 事務局業務補助: 担当施設は以下の通り

- 総務委員会取りまとめ: 中頭病院(宮城)
- 定例会・学術集会の日本臨床細胞学会への事前点数申請書作成: 友愛医療センター(伊禮)
- 会員名簿、役員名簿の管理(入退会の把握、随時名簿更新): 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター(今井)
- 地域連携組織所属の確認: 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター(今井)
- 幹事会議事録作成: 浦添総合病院(武島)
- 総会・学術集会用抄録集および議案書作成: 中頭病院(宮城)、友愛医療センター(伊禮)
- 沖縄臨床細胞学会年間活動報告書作成(対日本臨床細胞学会、対九州連合会): 琉球大学病院(津波)

3. 学術・教育委員会

役割: 各種学術集会の企画・開催と細胞検査士育成

- 定例会・学術集会の企画: 国立病院機構沖縄病院(熱海先生)
- 定例会・学術集会の担当施設への連絡(Web時)、開催案内作成: 中部徳洲会(知花)
- 学術集会演題募集・抄録受付: 南部医療センター・こども医療センター(山村)
- 定例会・学術集会の参加シール作成・印鑑管理: 浦添総合病院(村上)

- 定例会・学術集会の参加者名簿作成・回答集計の作成:中頭病院
- 定例会・学術集会の日本臨床細胞学会への事前点数申請書作成:友愛医療センター(伊禮)
- 定例会・学術集会の日本臨床細胞学会への事後報告書作成:中頭病院
- 細胞検査士資格試験のための勉強会の企画・開催:那覇市立病院、琉球大学病院
- 細胞検査士資格試験受験者および合格者の把握:那覇市立病院、琉球大学病院
- 沖縄県臨床検査技師会との合同勉強会企画・開催:那覇市立病院(山城)
- 九州連合会合宿案内、参加者募集:沖縄県立中部病院(比嘉奈津美)
- 九州連合会スライドカンファレンス案内、回答選出:沖縄県立北部病院(桃原)

4.情報委員会

- 沖縄県臨床細胞学会公式ホームページ(HP)の維持
- 定例会症例のデータベース化
- 公式LINEによるお知らせ
- 定例会のWeb化

5.沖縄県細胞検査士会

- 子宮頸がん検診、乳がん検診等の啓発活動
- 子宮の日の企画・開催及び学会本部への補助金申請と報告、細胞検査士会担当委員長への報告

6.会計

役割:健全な財務状況の維持 (南部徳洲会病院:立津)

- 年間予算および決算報告書作成
- 会員会費納入状況の確認・納入の催促
- 賛助会員の会費納入案内・納入状況確認・納入の催促
- 会計監査報告書の作成

沖縄県臨床細胞学会会則

第1章 名称

第1条 本会は、沖縄県臨床細胞学会と称する。

第2章 目的及び事業

第2条 本会は、沖縄県における臨床細胞学の発展と普及を図り、もって県民の医療と福祉に寄与することを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- ① 総会および学術集会の開催
- ② 研修会、講演会などの開催
- ③ 細胞診断が関わる県民の医療向上活動事業への参加
- ④ その他、本会の目的達成のために必要な事業

第4条 本会の事務局は、会長が指定する総務業務担当病院におくものとする。

第3章 会員

第5条 本会の会員は、次の通りとする。

- ① 正会員
- ② 準会員
- ③ 名誉会員・功労会員
- ④ 賛助会員

第6条 正会員は、原則として沖縄県に在住し、本会の目的及び事業に賛同する日本臨床細胞学会会員により構成される。ただし、沖縄県内に在住又は主たる職場を持つ専門医および細胞検査士は、本会への正会員としての入会を義務とする。

2. 正会員は、定められた会費を支払う義務を負い、そのことによって、学術会議・研修会等に発表することができ、専門医・細胞検査士の資格更新に必要なクレジットを受けることができる。

第7条 準会員は、正会員の一名以上の推薦を受け、原則として沖縄県に在住し、本会の目的及び事業に賛同する医師および臨床検査技師等により構成される。

2. 準会員は、定められた会費を支払う義務を負い、そのことによって、学術会議・研修会等に発表・研修することができる。

第8条 名誉および功労会員は、本会に多大の貢献をなした者を、幹事会の決議に基づいて推薦され、総会の承認を得た者とする。

2. 名誉会員は、本会に極めて貢献された会員(会長または全国学会ないし九州連合会開催経験者および幹事会10年以上の経験者のうち、幹事3名以上の推薦を得た者)を指す。
3. 功労会員は、本会に長年貢献した者で、概ね15年以上在籍したもののうち、60歳以上または細胞診業務から離れる予定の者を指す。総会開催前に、個別に随時学会へ申し出る。

第9条 賛助会員は、本会の趣旨に賛同し、本会を賛助する目的で特別会費を納付する個人または法人とする。

第10条 すべての会員(名誉会員を除く)は、毎年3月末日までに事務局に年度の会費を納入する義務がある。

第11条 会員は退会するとき、転居したとき、および主な職場を変更したときは事務局に通知しなければならない。2年以上引き続き会費を滞納し、理由なくして催促に応じない場合、その他会員としての名誉をい

ちじるしく傷つけた場合は、幹事会の決議をへて退会せしめることができる。

第12条 会員の葬祭に関しては、会員または身近な会員は可及的速やかに事務局へ連絡をする。

2. 会員本人の死亡や会員の親族に不幸があった場合以下の通り対応する。

① 会員が死亡した場合

弔電および香典（一律 30,000 円）をおくる。

尚、献花はしない。

② 会員の親族に不幸があった場合

対象は配偶者ないし 1 親等のうち子(父母は除く)までとする。

第4章 役員

第13条 本会に下記の役員をおく。

会 長 1名

副 会 長 医師1名、技師1名、必要に応じて若干名を加える。

会 計 1名

幹 事 正会員の20%以内とする。

監 事 2名

第14条 役員を選出、および任務は次の通りである。なお、任期はいずれも2年とし、再選を妨げない。

2. 幹事および監事は、正会員の中から、別に定める細則に基づいて選出し、総会の承認を得て就任する。

3. 会長は、幹事会によって選出され、本会を主宰し、これを代表総括する。また、幹事会の承認を得て、幹事会への諮問あるいは執行機関としての各種委員会を必要に応じて設置し、また、廃止することができる。

4. 副会長は、会長が幹事の中から指名する。副会長は会長を補佐し、会長が会務を遂行できない場合は、これを代行する。

5. 幹事は、幹事会を組織して、会務に関する重要事項を協議決定し、会長にその職務を委託する。

6. 幹事会は会長、副会長、幹事、監事によって構成される。

7. 監事は、会務(主に財務)を監査し、幹事会に出席・発言ができる。但し、議決権を有しない。

第5章 総会、学術集会、幹事会並びに委員会

第15条 沖縄県臨床細胞学会総会における議長はその都度出席した会員の中から選出する。

第16条 本会は総会並びに学術集会を年1度開催する。また総会は、構成者の内の5分の1以上の者が出席しなければ、議事を開き議決することができない。ただし、審議事項に関する議決権の行使等について、あらかじめ書面をもって意志を表明した者は、出席者とみなす。次の事項を、出席した正会員の過半数をもって決議する。

① 事業報告および決算

② 事業計画および決算

③ 役員を選任および解任

④ 会則の変更、ただし細則はその限りではない

⑤ その他の必要事項

第17条 会長は必要に応じて幹事会を招集することができる。

2. 会長は幹事会の承認を得て各種委員会や特別事業(大会やセミナー等)を必要に応じて設置、または廃止することができる。なお、各種委員会委員長は幹事から選任される。

第18条 会長は学術集会を含む会活動状況を年1回文書で日本臨床細胞学会会長に報告しなければならない。

第19条 幹事会は以下の事項を出席した構成員の過半数をもって議決する。

① 総会に付すべき事項

② 総会の議決した事項の執行に関する事項

③ その他運営に関する必要事項

2. 幹事会は幹事現在数の2分の1以上の者が出席しなければ議事を審議し、議決することができない。ただし、委任状は出席者とみなす。

第20条 委員会は、第14条3項の規程により、設置された委員会の委員長は、原則として幹事の中から会長が指名し、幹事会の承認を得て委嘱する。

2. 幹事にあらずして選出された委員会の委員長は、幹事会に出席して当該委員会に関する案件に関して報告し、かつ議論に参加できるが、議決権は有しない。

3. 各委員会の業務および運営に関する細則は別に定める。

第6章 会計

第21条 本会の経費は、会費および特別会費および寄付金をもって充てる。本会の会計年度は、毎年1月1日に始まり12月31日に終わる。

2. 特別会計の用途について

① 積立金として計上し大規模な催物の経費に充てることができる。

② 臨時に出費が発生した場合はその費用に充てることができる。

③ 選考委員会で選出された研究の費用として拠出することができる。

第22条 名誉会員の会費は免除される。

第23条 本会の会費は細則による。

細則

<会費>

本会の年会費は医師正会員5,000円、技師正会員4,000円、準会員1,000円、名誉会員 無料、功労会員 会員となる場合に一括10,000円納入し、以後無料、賛助会員(一口)は 10,000円とする。

<改訂案>

医師準会員2,000円、技師準会員1,000円、名誉会員 無料、功労会員、会員となる場合に医師は一括10,000円納入し、以後無料、技師は一括5,000円納入し、以後無料

<幹事・監事選出細則>

第1条 目的

本規程は会則第14条に基づき制定されたものである。本細則で選出された幹事・監事候補者は、会則第14条の要件を満たした後に就任できる。

第 2 条 幹事・監事の候補者

- (1) 個人会員は幹事・監事に立候補できる。
- (2) 会員施設（会員が2名以上いる施設）は施設単位で、少なくとも専門医および細胞検査士各1名を推薦できる。

第 3 条 会長推薦幹事

上記細則第 2 条第 1および2項以外に、会長は必要に応じて、幹事候補者数名を別途推薦できる。

第 4 条 欠員

任期中に欠員が生じた場合は、随時会長の意志に基づいて、幹事会の議を経て、補充を諮ることができる。

第 5 条 選出実施要項

- (1) 会長は幹事・監事の任期が満了する前年度の半年前を目途に(多くは8～9月まで)、事務局内に選出管理委員会を発足させる。
- (2) 選出管理委員会は個人会員あてに幹事・監事立候補を募る。
- (3) 選出管理委員会は会員施設に対して、各施設から少なくとも専門医および細胞検査士各1名以上を推薦するよう依頼する。
- (4) 選出管理委員会は上記手続きに基づき、少なくとも改選前年の10月までに幹事・監事候補者の選出を終了する。

第 6 条 次期幹事会及び次期委員会体制案の構築

- (1) 前条に基づき、10月までに、候補者リストが選出された場合、現会長は新幹事会のメンバーの骨子を決定し、現幹事会の議を得て、決定する。
- (2) 12月までに現会長を議長として新幹事会を招集し、新幹事会での合議を経て、新会長の選出を諮る。
- (3) 新会長は幹事・監事候補者の承認を得て、事務局および各種委員会の継続・改廃・新設案を定め、当該委員会の委員長候補者を指名する。
- (4) 各委員会の委員長候補者は当該委員会の委員候補者を指名し、新会長の承認を得て新委員会体制案を構築する。
- (5) 本条第 1 から 4 項は就任予定の前年度中に行わなければならない。

第 7 条 新旧理事会・委員会の引継ぎ

次期幹事会・委員会は、旧委員会の業務の引継ぎを就任前に行うと共に、就任年度の活動方針案及び予算案を立案する。

第 8 条 新幹事会・委員会の承認と活動方針の承認

総会で承認を受けた新会長、新会計、各委員会新委員長は、新年度の活動方針及び予算案などを総会に諮り、承認を得なければならない。

<委員会>

各委員会 以下の委員会を設置する。

- ① 総務委員会 会務全体を把握し、本会の窓口となり日本臨床細胞学会や外部団体との連絡を担当する。

- ② 学術教育委員会 学術集会・定例会・研究会、他団体との共同勉強会等の企画実行を担う。
若手会員(主に準会員である医師および技師)に対する教育研修を担う。
- ③ 情報委員会 離島・北部地区の会員のための便宜を含めホームページの管理、充実などネット環境等の基盤を具体的に検討する。

附則 本細則の改廃は幹事会決議による。

付則

本会則は、昭和59年4月1日から実施する。

平成15年2月8日一部会則変更

平成16年2月28日一部会則変更

平成17年2月25日一部会則変更

平成19年2月3日一部会則変更

平成27年2月21日一部会則変更

平成28年2月18日一部会則変更

平成30年2月17日一部会則変更

令和2年2月22日一部会則変更

令和3年2月20日一部会則変更

沖縄県臨床細胞学会役員名簿 (五十音順)

役員	職種	氏名	施設名
顧問	MD	糸数 健	
	MD	金澤 浩二	
会長	MD	樋口 佳代子	沖縄協同病院病理診断科
副会長	MD	青木 陽一	琉球大学大学院医学研究科女性・生殖学講座
	CT	崎山 三千代	那覇市医師会生活習慣病検診センター検査部
幹事	MD	青山 肇	ハートライフ病院 病理診断科
	MD	熱海 恵理子	国立病院機構沖縄病院 病理診断科
	MD	金城 貴夫	琉球大学医学部保健学科 形態病理学講座
	MD	小山 寛文	沖縄県立中部病院 病理診断科
	MD	仲里 巖	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 病理診断科
	MD	仲西 貴也	沖縄県立北部病院 病理診断科
	MD	松崎 晶子	浦添総合病院 病理診断科
	MD	松本 裕文	中頭病院 病理診断科
	MD	吉見 直己	沖縄赤十字病院 病理診断科
	MD	和田 直樹	琉球大学大学院医学研究科 腫瘍病理学講座
	CT	新垣 善孝	沖縄県立中部病院 検査科
	CT	池間 龍也	沖縄県立宮古病院 検査科
	CT	今井 真奈美	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科
	CT	伊禮 彩	友愛医療センター 病理部
	CT	大竹 賢太郎	中部地区医師会検診センター
	CT	北川 麿亜邦	ハートライフ病院 病理部
	CT	瑞慶覧 陽子	琉球大学病院 病理部
	CT	武島 由香	浦添総合病院 病理部
	CT	知花 宗仙	中部徳洲会病院 病理
	CT	津波 克幸	琉球大学病院 病理部
	CT	桃原 英子	沖縄県立中部病院 検査科
	CT	喜屋武 望	沖縄県立八重山病院 検査科
	CT	新田 郁子	沖縄協同病院 病理検査室
	CT	玻名城 真由美	那覇市立病院 診療技術部検査室
	CT	比嘉 奈津美	沖縄県立中部病院 病理部
	CT	真喜志 かおり	沖縄赤十字病院 検査科
CT	宮城 良考	中頭病院 検査科	
CT	山城 篤	那覇市立病院 診療技術部検査室	
会計	CT	立津 千絵	南部徳洲会病院 検査科
	MD	玉城 智子	琉球大学病院 病理診断科
	CT	根路銘 三恵	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター検査科

委員会		施設名	氏名
総務委員会	MD	中頭病院 病理診断科	委員長 松本 裕文
	MD	沖縄県立北部病院 病理診断科	仲西 貴也
	CT	浦添総合病院 病理部	武島 由香
	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	今井 真奈美・松本 美穂
	CT	琉球大学病院 病理部	津波 克幸・瑞慶覧 陽子
	CT	沖縄協同病院 病理検査室	高良 雅美・新田 郁子・吉野 仁高
	CT	友愛医療センター 病理部	伊禮 彩・照屋 敦子
	CT	中頭病院 検査科	副委員長 宮城 良孝
学術教育 ・渉外委員会	MD	国立病院機構沖縄病院 病理診断科	委員長 熱海 恵理子
	MD	浦添総合病院 病理診断科	松崎 晶子
	MD	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 病理診断科	仲里 巖
	CT	沖縄赤十字病院 検査科	真喜志 かおり・鈴木 牧子
	CT	中部地区医師会検診センター 検査部	大竹 賢太郎・赤嶺 奈月
	CT	中部徳洲会病院 病理	◎知花 宗仙
	CT	浦添総合病院 病理部	村上 拓也
	CT	琉球大学病院 病理部	
	CT	中頭病院 検査科	
	CT	那覇市立病院 診療技術部検査室	◎大城 小枝弥・嵯峨 彰太・山城 篤・真栄田 百合子
	CT	沖縄県立北部病院 検査科	桃原 英子
	CT	沖縄県立中部病院 検査科	新垣 善孝・比嘉 良弘・比嘉 奈津美
	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	◎山村 育子・中曾根 歩未
CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	金城 咲	
情報委員会	MD	ハートライフ病院 病理診断科	委員長 青山 肇
	MD	沖縄県立中部病院 病理診断科	小山 寛文
	MD	沖縄県立北部病院 病理診断科	仲西 貴也
	CT	琉球大学病院 病理部	副委員長 西平 紀介
	CT	那覇市立病院 診療技術部検査室	坂名城 真由美
九州連合査読委員	MD	名桜大学	大城 真理子
	MD	琉球大学病院医学部保健学科	金城 貴夫
	CT	琉球大学病院 病理部	瑞慶覧 陽子
	CT	沖縄赤十字病院 検査科	比嘉 護
九州連合編集委員	CT	浦添総合病院	松崎 晶子
九州連合若手の会	CT	ハートライフ病院	北川 鷹垂邦

会員(施設五十音順、*は新入会員)			
氏名	職種	勤務先(五十音順)	TEL
上地 英朗	CT	浦添総合病院 病理検査部病理検査科	(098)878-0231
武島 由香	CT	浦添総合病院 病理検査部病理検査科	(098)878-0231
照屋 宙美	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
當間 優生	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
長嶺 美帆	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
宮城 恵巳	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
村上 拓也	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
松崎 晶子	MD専	浦添総合病院 病理診断科	(098)878-0231
久保山 哲宏	CT	大浜第一病院 臨床検査科	(098)866-5171
高良 雅美	CT	沖縄協同病院 病理検査室	(098)853-1200
吉野 仁高	CT	沖縄協同病院 病理検査室	(098)853-1200
新田 郁子	CT	沖縄協同病院 病理検査室	(098)853-1200
内間 良二	MD専	沖縄協同病院 病理診断科	(098)853-1200
樋口 佳代子	MD専	沖縄協同病院 病理診断科	(098)853-1200
津波 万林	CT	沖縄クリニカルパソロジーセンター 検査科	(098)946-6426
城間 学	CT	沖縄クリニカルパソロジーセンター 検査科	(098)946-6426
仲村 哲也	CT	沖縄県健康づくり財団 健診部検査課	(098)889-6474
野島 満	CT	沖縄県中部保健所	(098)938-9886
池間 龍也	CT	沖縄県立宮古病院 検査科	(0980)72-3151
石橋 和磨	CT	沖縄県立宮古病院 検査科	(0980)72-3151
金城 光幸	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
新垣 善孝	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
比嘉 奈津美	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
比嘉 良弘	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
知花 祐子	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
小山 寛文	MD専	沖縄県立中部病院 病理診断科	(098)973-4111
中曽根 歩未	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
大城 祐	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
今井 真奈美	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
根路銘 三恵	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
山村 育子	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
松本 三穂	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123

氏名	職種	勤務先(五十音順)	TEL
仲里 巖	MD専	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 病理診断科	(098)888-0123
*平良 匠	CT	沖縄県立八重山病院 検査科	(0980)87-5557
喜屋武 望	CT	沖縄県立八重山病院 検査科	(0980)87-5557
多良間 隆	CT	沖縄県立八重山保健所	(0980)82-3240
*仲宗根 夏希	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
*請蔵 紗生	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
玉城 和朗	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
仲間 美育	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
崎原 永敬	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
桃原 英子	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
宮城 沙綾	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
仲西 貴也	MD専	沖縄県立北部病院 病理診断科	(0980)52-2719
比嘉 譲	CT	沖縄赤十字病院 病理	(098)853-3134
真喜志 かおり	CT	沖縄赤十字病院 病理	(098)853-3134
鈴木 牧子	CT	沖縄赤十字病院 病理	(098)853-3134
宮城 淳	MD専	沖縄赤十字病院 外科	(098)853-3134
吉見 直己	MD専	沖縄赤十字病院 病理診断科、琉球大学名誉教授	(098)853-3134
国島 文史	MD専	国島病理診断科クリニック	080-7139-4285
松田 強	CT	公立久米島病院	(098)985-5555
勢 典祐	CT	国立療養所 沖縄愛楽園	(0980)52-8331
松永 洋	CT	国立療養所 宮古南静園研究検査科	(0980)72-5321
植山 雅彦	CT	国立療養所 宮古南静園研究検査科	(0980)72-5321
安里 良子	CT	在沖米海軍病院 検査室	(098)930-1617
黒島 義克	CT	自宅会員	
新城 由紀子	CT	自宅会員	
只野 美智子	CT	自宅会員	
相澤 里和	CT	自宅会員	
島 美恵子	CT	自宅会員	
赤嶺 奈月	CT	中部地区医師会検診センター 検査課	(098)936-8202
大竹 賢太郎	CT	中部地区医師会検診センター 検査課	(098)936-8202
喜納 はるみ	CT	中部地区医師会検診センター 検査課	(098)936-8202
伊禮 武	CT	中部徳洲会病院 治験センター	(098)932-1110
*平良 萌	CT	中部徳洲会病院 病理	(098)932-1110

氏名	職種	勤務先(五十音順)	TEL
知花 宗仙	CT	中部徳洲会病院 病理	(098)932-1110
脇坂 直樹	CT	中部徳洲会病院 病理	(098)932-1110
小川 真紀	MD専	中部徳洲会病院 病理診断科	(098)932-1110
喜舎場 由香	MD専	中部病理診断科	(098)895-1620
仲間 健	MD専	中部病理診断科	(098)895-1620
*國仲 伸男	CT	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 病理 研究検査科	(098)898-2121
渡口 貴美子	CT	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 病理 研究検査科	(098)898-2121
豊田 善成	CT	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 病理 研究検査科	(098)898-2121
熱海 恵理子	MD専	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 病理診断科	(098)898-2121
平良 尚広	MD専	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 呼吸器外科	(098)898-2121
呉地 剛	CT	豊見城中央病院附属健康管理センター	(098)852-2000
比嘉 盛治	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
仲座 良治	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
宮城 良考	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
平良 亜矢子	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
義間 恵	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
照屋 結	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
仲村 千春	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
仲田 典広	MD専	中頭病院 病理診断科	(098)939-1300
松本 裕文	MD専	中頭病院 病理診断科	(098)939-1300
上原 道子	CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	(098)868-8118
知名 吉江	CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	(098)868-8118
崎山 三千代	CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	(098)868-8118
金城 咲	CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	(098)868-8118
真栄田 百合子	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
山城 篤	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
玻名城 真由美	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
嗟峨 彰太	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
大城 小枝弥	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
新垣 京子	MD専	那覇市立病院 病理診断科	(098)884-5111
立津 千絵	CT	南部徳洲会病院 検査科	(098)998-3221
島袋 貴子	CT	南部徳洲会病院 検査科	(098)998-3221
比嘉 勇也	CT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255

氏名	職種	勤務先(五十音順)	TEL
北川 磨亜邦	CT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
諸見里 真美	CT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
青山 肇	MD専	ハートライフ病院 病理診断科	(098)895-3255
古堅 善亮	MD専	古堅ウィメンズクリニック	(098)890-1600
岸本 英樹	CT	北部地区医師会病院 検査	(0980)54-1111
松本 美幸	MD専	北部地区医師会病院 病理診断科	(0980)54-1111
大城 真理子	MD専	名桜大学 国際学群	(0980)51-1100
宮里 碧沙	CT	友愛医療センター 検査科	(098)850-3811
伊原 美枝子	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
照屋 敦子	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
伊禮 彩	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
稲嶺 圭祐	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
佐久本 望美	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
村上 春奈	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
前濱 俊之	MD専	友愛医療センター 産婦人科	(098)850-3811
喜友名 正也	MD専	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
石川 晴菜	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
瑞慶覧 陽子	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
玉城 真太	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
津波 克幸	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
西平 育子	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
西平 紀介	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
渡久地 千夏	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
金城 貴夫	MD専	琉球大学医学部保健学科 生体検査学講座形態病理学分野	(098)895-1278
和田 直樹	MD専	琉球大学大学院医学研究科 腫瘍病理学講座	(098)895-1120
青木 陽一	MD専	琉球大学大学院医学研究科 女性・生殖医学分野	(098)895-3331
玉城 智子	MD専	琉球大学病院 病理診断科	(098)895-1356
新垣 和也	MD専	琉球大学病院 病理診断科	(098)895-1356

準会員(施設五十音順、*は新入会員)			
氏名	職種	勤務先	TEL
*金城 穂香	MT	沖縄協同病院 病理検査室	(098)853-1200
中江 正和	MD	沖縄県立中部病院 病理診断科	(098)973-4111
西蔵盛 大	MT	沖縄県健康づくり財団 検査部	(098)889-6474
砂川 史果	MT	沖縄県健康づくり財団 検査部	(098)889-6474
*上原 守勝	MT	沖縄県立宮古病院 検査科	(0980)72-3151
*嶺井 傑	MT	沖縄県立宮古病院 検査科	(0980)72-3151
玉城 剛一	MD	沖縄県立中部病院 病理診断科	(098)973-4111
古謝 景輔	MD	沖縄県立中部病院 病理診断科	(098)973-4111
座喜味 秀斗	MT	沖縄赤十字病院 病理検査	(098)853-3134
*仲村 武	CT	神奈川県立がんセンター	(045)520-2222
比嘉 一廣	CT	自宅会員	
石井 朗子	MD	自宅会員	
*久保田 雄也	MT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
*嶺井 俊	MT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
安富 由依子	MD	中頭病院 病理診断科	(098)939-1300
鶴田 裕真	MD	中頭病院 病理診断科	(098)939-1300
大見謝 由麻	MT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
*狩俣 純佳	MT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
*木幡 凌河	MT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
*喜瀬 基生	MT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
首藤 温那	MT	北部地区医師会病院 検査室	(0980)54-1111

賛助会員（令和4年）

氏名	施設名	住所	TEL
多和田 健	愛知クリニック	宜野湾市愛知 1-2-12	098-892-3511
金城 忠雄	一般財団法人 沖縄県健康づくり財団	南風原町字宮平 212	098-889-6474
伊波 一郎	伊波レディースクリニック	那覇市汀良町 1-8-2	098-885-5435
上村 哲	上村病院	中頭郡中城村南上原 803-3	098-895-3535
福本 泰三	浦添総合病院	浦添市伊祖 4-16-1	098-878-0231
印 正俊	沖縄メディックス（株）	南風原町字津嘉山 1582	098-888-3688
伊泊 広二	沖縄協同病院	那覇市古波藏 4-10-55	098-853-1200
赤嶺 和成	和ウイメンズクリニック	那覇市小禄 5-17-2	098-852-0307
高良 光雄	たから産婦人科	那覇市上間 171	098-853-3511
當山 雄紀	当山産婦人科	宜野湾市大謝名 5-20-8	098-897-5666
新崎 修	友愛医療センター	豊見城市字与根 50 番地 5	098-850-3811
宮里 善次	中頭病院	沖縄市字登川 610 番地	098-939-1300
友利 博朗	那覇市医師会	那覇市東町 26-1	098-868-7579
佐久川 廣	ハートライフ病院	中頭郡中頭村伊集 208	098-895-3255

令和5年度沖縄県臨床細胞学会会費納入のお願い

振り込み期限 令和5年2月24日(金)

※振込手数料は会員様にてご負担下さいますようお願いいたします。

沖縄県臨床細胞学会会費

医師	専門医：5,000円	準会員：2,000円
技師	細胞検査士：4,000円	準会員：1,000円

振込先	沖縄銀行口座	支店名	坂田支店
		店番号	2 0 8
		口座番号	1 5 1 6 4 8 4
		加入者名(名前)	沖縄県臨床細胞学会 会計 立津 千絵

会費振り込み時の注意

- 会員本人が振り込む際は、氏名の記載は必要ありません。会員本人以外の方が振り込む際は通信欄等に会員の氏名を入力してください。
- 会員情報などの入力を行う場合は、最初に「会員氏名」を入力下さい。その後に施設名や会員番号などの入力をお願い致します。
- 銀行振り込み時の「ご利用明細」を領収書として保管ください。
- 沖縄県臨床細胞学会の領収書が必要な方は会計まで連絡をお願いいたします。

お問い合わせ先：沖縄県臨床細胞学会事務局

〒900-8558 那覇市古波蔵 4-10-55 沖縄協同病院 病理診断科

TEL 098-853-1200 FAX 098-853-1217

会計 立津千絵

南部徳洲会病院 臨床検査部病理検査 TEL 098-998-3221(内 1136)